

平成27年度 事業計画

1. 芸術活動の推進及び援助に関する事業

－小・中学生によるニュー・イヤーズ・コンサートの主催－

児童・生徒の皆さんが、音楽活動を通して、豊かな人格形成の一助になることを願い、熱心に音楽活動を行っている市内の小・中学校に対し、本格的な音楽ホールで日頃の活動成果を発表する場を提供し、音楽活動を支援するものです。

当事業は、姫路市教育委員会との共催で、平成7年度から毎年開催しており、今回で21回目の開催となります。

実行面では、第15回から、音楽分野の幅を広げると共に、合唱と器楽のコラボレーションを図るため、合唱演奏校に加え、中学校の吹奏楽演奏校を公募し、引続き開催いたします。

また、児童・生徒の手本となる模範演奏として、男女若手声楽家や市外合唱演奏校を引続き招待したいと考えています。

日時：平成28年1月17日（日）13時開演～15時30分終演予定

場所：パルナソスホール

主催：（公財）山陽特殊製鋼文化振興財団、姫路市教育委員会

後援：神戸新聞社、姫路ケーブルテレビ株式会社

2. 学術研究活動の援助に関する事業

－学術研究助成－

創造的な科学技術の育成・振興を図るため、ものづくりの高度化とその発展に資する学術研究に対して助成し、以って学術文化への貢献、広く地域社会の発展への寄与及び雇用機会の伸長を目的とする学術研究活動への援助を行います。

公募期間：平成27年4月～8月

公募対象：県下の国・公・私立大学（短期大学を含む）および大学院の理工系学部・学科（その付属研究機関を含む）ならびに工業高等専門学校に所属する研究者。

（公募先）

明石工業高等専門学校、関西学院大学、神戸大学、神戸市立工業高等専門学校、甲南大学、産業技術短期大学、姫路獨協大学、兵庫教育大学、兵庫県立大学の9校

選考方法：公募締切後、10月開催予定の「学術選考委員会（※）」で選考し、決定します。なお、助成実施者は平成28年3月開催の理事会・評議員会で報告します。

（※）学術選考委員は、学術研究に卓越した見識を有する者のうちから理事長が4名を委嘱し、学術選考委員会を構成する。

助成金額：総額1,500千円以内とし、1件あたり500千円以内とする。

なお、学術選考委員会での選考の結果、助成対象者が3名以上となる

場合は、助成金額を按分する。

助成期間：原則1年としますが、研究内容によっては2年まで継続を認める

助成時期：平成27年10月

3. 文化の普及及び啓発に関する事業

－文化講演会の主催－

現在および将来にわたり話題・関心を集めるテーマを選定し、その関係の有識者を講演者として文化講演会を主催するものです。

日時：平成27年6月4日（木）14時半開演～16時終演の予定

場所：姫路商工会議所2階大ホール

講師：坂井秀弥氏（奈良大学文学部文化財学科・教授）



演題：『**邪馬台国からヤマト王権へ－纏向遺跡から考える－**』

主催：（公財）山陽特殊製鋼文化振興財団

後援：姫路市、姫路市教育委員会、姫路商工会議所、姫路経営者協会、
神戸新聞社

文化講演会のご案内

演 題

纏向遺跡の全景
(桜井市教育委員会)

邪馬台国からヤマト王権へ

纏向遺跡から考える

箸墓古墳

日程 平成27年
6月4日[木]
開演 / 午後2時30分
終演 / 午後4時(予定)

会場 **姫路商工会議所**
2階大ホール

講演骨子

邪馬台国はどこにあったのか？ 有力な説はおもに九州説と近畿説です。ここ数年の発掘調査の成果から注目されているのが、近畿説を裏付けるとされる奈良県桜井市にある纏向マキムク遺跡です。「纏向遺跡に大型建物跡 卑弥呼の宮殿か」。平成21年に、新聞の一面で、三世紀前半の大型建物跡が発掘されたことが報じられました。中国の歴史書『魏志倭人伝』によれば、この時期はたしかに邪馬台国・卑弥呼の時代であり、発見された建物跡は当時のものとしては、国内最大規模です。

纏向遺跡は注目されてから40年たちますが、この間、纏向遺跡をはじめとした発掘調査が進み、考古学の研究も飛躍的に進みました。その結果、纏向は邪馬台国の時代に重なり、しかも、その近くには卑弥呼の墓との説もある箸墓ハシハカ古墳があります。箸墓古墳は最古の巨大な前方後円墳で、ヤマト王権成立を象徴します。この地で邪馬台国からヤマト王権への飛躍がみられた可能性も考えられるのです。

お問合せ先・お申込み先

参加お申込みは、FAX、Eメールもしくは郵送で財団事務局宛にお申込み下さい。

※定員に達し次第、締め切らせていただきます。なお、参加者には事前に入場券をご送付いたします。当日は、入場券をお持ちでない方のご入場は出来ませんので予めご了承下さい。

公益財団法人 山陽特殊製鋼文化振興財団 事務局

〒672-8677 姫路市飾磨区中島3007番地
FAX:079-235-6390 E-mail:sfujii@himeji.sanyo-steel.co.jp
TEL:079-235-6379

バスでお越しの場合
JR姫路駅より、日出町行乗車、会議所前下車。所要約10分。

徒歩の場合
JR姫路駅より所要約20分。

●駐車場(有料)の駐車台数に限りがありますので、なるべくバスなどをご利用下さい。



講師

さか い ひで や
坂井秀弥氏
(奈良大学文学部文化財学科・教授)

講師プロフィール

- 1955年 新潟県新潟市沼垂生まれ
- 1980年 関西学院大学大学院博士前期課程修了
- 1980年～ 新潟県教育委員会 勤務
- 1993年～ 文化庁記念物課(埋蔵文化財部門) 勤務
- 2009年～ 現職
- 2008年 学術博士(新潟大学)

主な著書

- 『古代地域社会の考古学』(単著 同成社、2008年)
- 『越と古代の北陸 古代王権と交流3』(共著 名著出版、1996年)
- 『日本の原風景』(共編著 新人物往来社、1999年)
- 『社会集団と政治組織 列島の古代史3』(共著 岩波書店、2005年)
- 『日本海域歴史大系2 古代篇2』(共編著 清文堂、2006年)

入場無料

定員350名
(申込受付順)

後援 / 姫路市、姫路市教育委員会、姫路商工会議所、姫路経営者協会、神戸新聞社